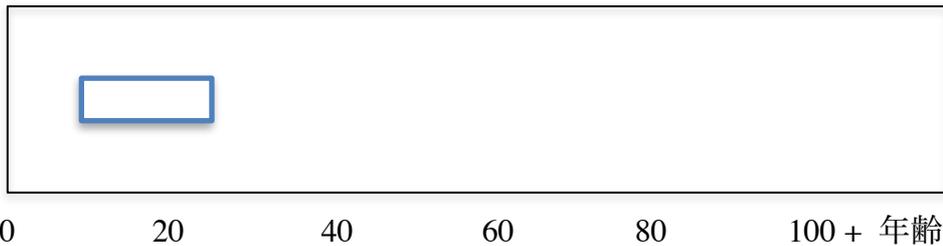


Zoomの可能性を最大限に活用する授業の実践

京都芸術大学 副学長

本間 正人

1. 教育学から学習学 (Learnology) へ



人間は「学習する存在」(Homo Discens)である。

最終学歴も大切だが「最新学習歴の更新」がさらに重要！

言葉、仕事、人間関係、家庭生活、子育て、など「全てが学習」。

コミュニケーションにより「学び合い」が進化する。

学び合いによりコミュニケーション能力が向上する。

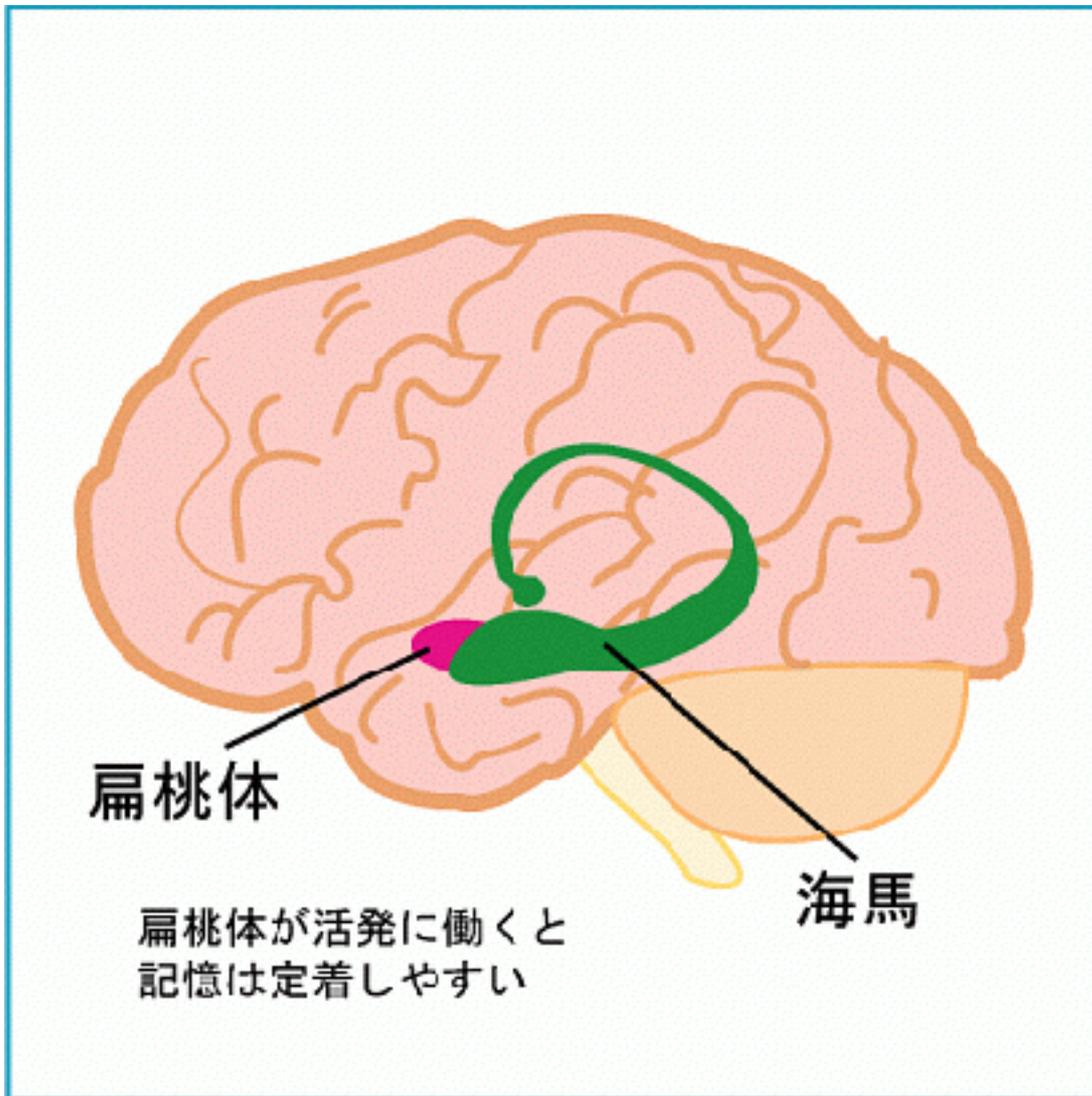
学ぶ力を引き出すのが教育者の役割

苦手意識 = 練習不足

	教育学	学習学
指導者	Teaching (Teacher) 講義形式で知識を教える 「正解」「試験」がある → Eラーニングへ	Facilitating (Facilitator) 集合研修の中で 学習者の学びを促進する Coaching (Coach) 1対1の個別指導
学習者	Being Taught (Teachee) 受け身で教わる	Learning (Active Learner) 自ら主体的に学ぶ

日経文庫コーチング入門 第2版

2. 感情を伴う学習は長期記憶に定着する



出典：<http://www.benkyoupro.com/kioku02.html>

3. 非言語メッセージが大切

- 1) 顔の表情、身振り手振り、声のトーン
- 2) 学生のうなずき、手を使ったメッセージ
- 3) 原則は顔出しだけど

4. 文字ばかりで読みにくいスライド

(3) 小学校等の臨時休業等の前に、以下の業務委託契約等を締結していること

○ 「業務委託契約等」とは

ここでの業務委託契約等は、発注者から、仕事の委託を受け、業務遂行等に対して報酬を支払われることを内容とする契約のことをいいます。
契約書や電子メールなど、何らかの書面等により、発注者からの指定の内容や報酬が確認できるものが申請には必要となります。

○ 契約を締結している本人が、個人で契約に基づく業務を行うこと

※ただし、労働者を使用する事業主、雇用保険被保険者、国家公務員又は地方公務員の場合は除きます。

○ 臨時休業等の開始日より前に、すでに業務委託契約等を締結していること

○ 契約において、業務従事や業務遂行の態様、業務の場所・日時等について、発注者から一定の指定を受けていること

例

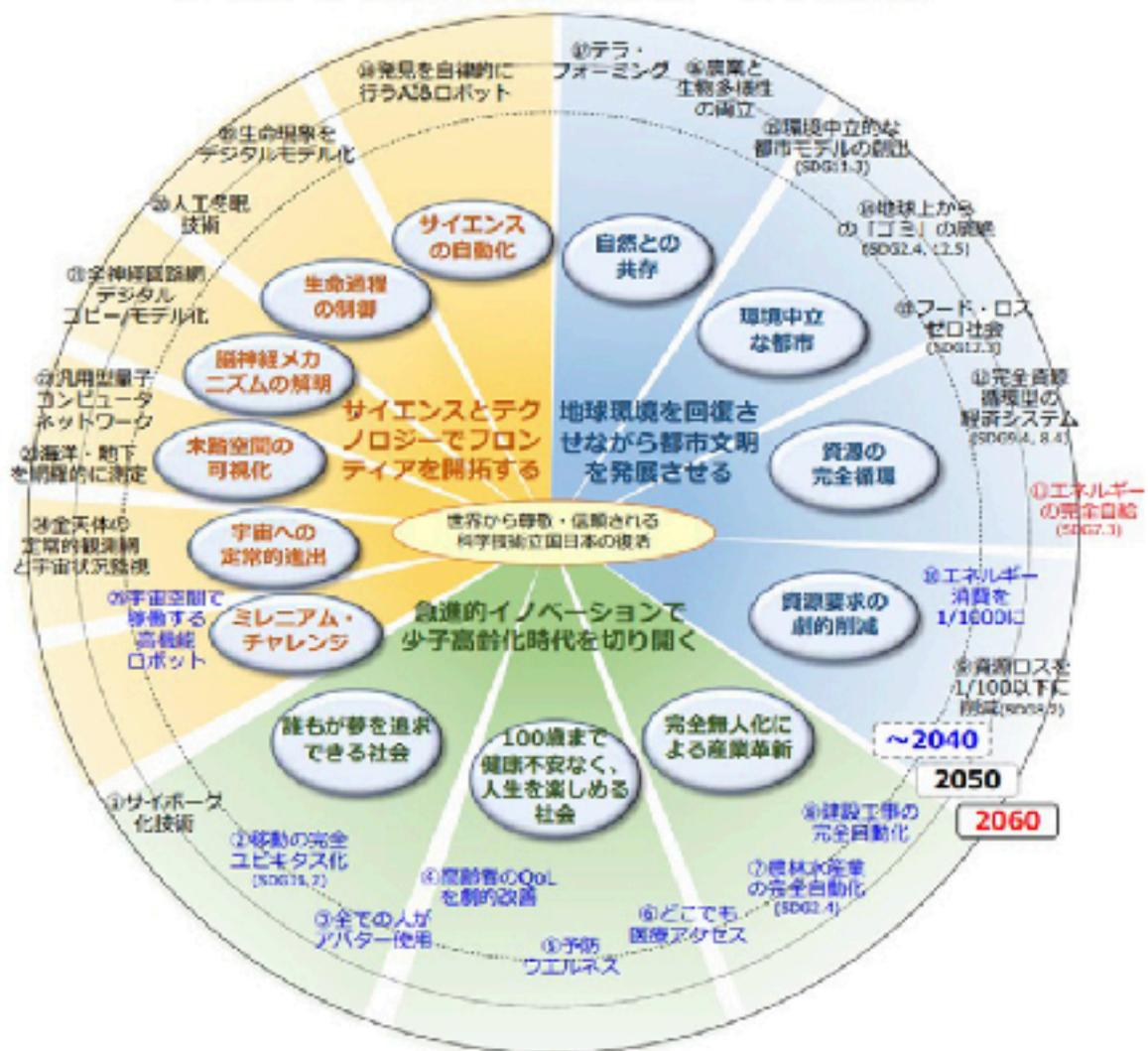
- ・ 業務従事や業務遂行の態様（業務の内容 など）
- ・ 業務の場所（業務を行う場所や施設 など）
- ・ 業務の日時（業務を行う予定の日、開始日と終了日 など）

○ 業務遂行に要する日や時間等を前提とした報酬となっていること

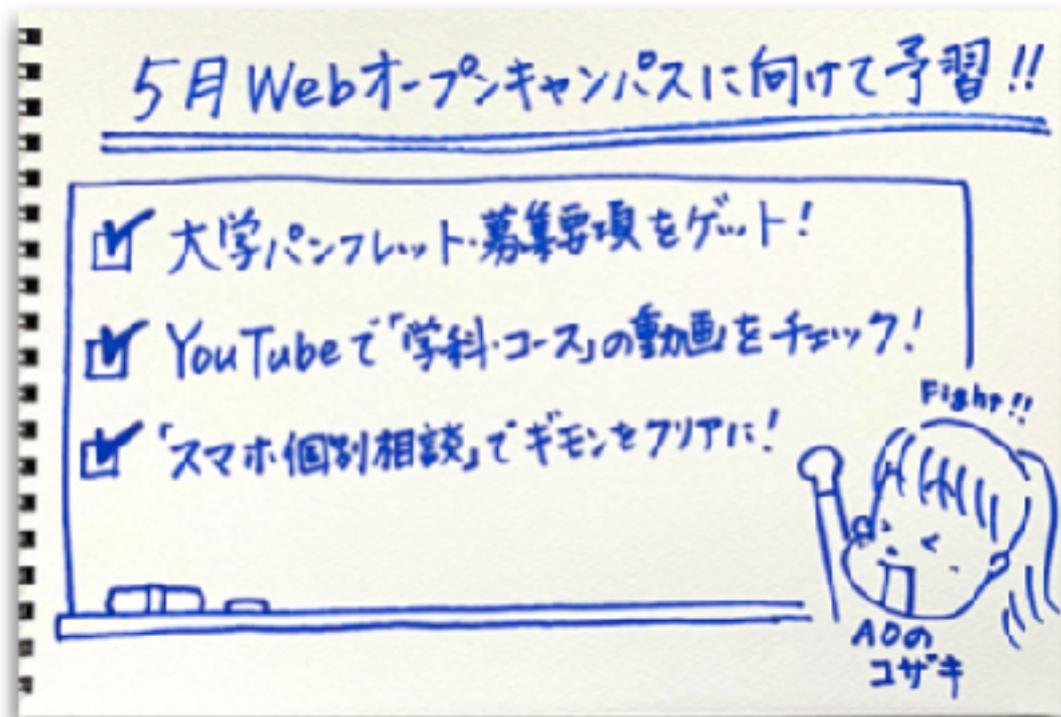
- ・ 時間や日を基礎として計算されるもの
- ・ 作業単位や作業個数の単価と実績を基に計算されるもの
など、作業量や成果物により、報酬が支払われるものが該当します。

厚生労働省のHPから

5. ビジュアルは入れたけれど



6. パーソナルな印象を伝えるために



7. ブレイクアウト・セッションの活用

例) アイスブレーキング

自分を表す漢字、ひらがな、1文字、動物、
好きな季節、作家、画家、映画
幸せを感じる食べ物は